

消防の広域化に対する



市の考え方は

敏	議員	

杉	浦	敏	議

二人、「「」」」
 二人、「」」」
 二人、「」」」
 二人、「」」」
 二人、「」」」
 二人、「」」」
 二人、「」」
 二人、「」
 二人、「」」
 二人、「」

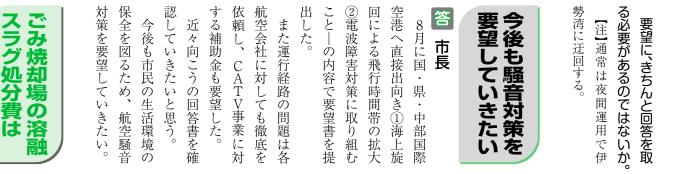


(1) 今後5カ年で整備をし

必要ではないか。

いかをチェックする体制が

が良好にもかかわらず、午 国際空港へ申し入れた。 削減、事務効率の改善とい 空機が通過【注】した。 後11時以降に市上空を航 党議員団等が10月に中部 ている。 ペナルティーはないと思っ 考えている。 うことが当然求められると 体制が必要ではないか 航空機騒音はチェック 6月と9月、好天で視界 飛行経路変更の乱用がな 航空機騒音改善を、共産 基本的には行政コストの 広域化できなくても、 防災安全課長



約1万3、000円である。 の公社等で処理し、t当たり て各市町村に返還される。 事務組合全体の見込み量は (2) (1) が、次の事項を尋ねる。 て処理を委ねることになる。 搬出先は大府市等)を支払つ (2)71tが、ごみ搬入量に応じ 1万1、971tである。 て1、242tが返される できる固化物)は、市分とし たり平均3万3、000円。 同組合に別途処理費(=t当 最終処分場で引き取るか、 (1)答 (=焼却灰を高温溶融して ンターでできる溶融スラグ 3万3、000円 ー
も
当
た
り
平
均 20年度、八穂クリーンセ 残りは各市町村が各自の 同組合処理分を除く8、1 同組合処理分は知多市 20年度、海部地区環境 各市町村の分担方法。 処分費、搬出先。 環境課長

問